

適用機種：

カラー機（CL）	C14000シリーズ、C7100シリーズ、C4080シリーズ、C14010シリーズ
モノクロ機（BW）	---

オペレーションクイックガイド

- No. 02 -

用紙

別冊：長尺印刷

Ver. 01.01

目次

- 1 概要
- 2 長尺トレイユニットの取付け
／長尺用紙のセット
- 3 長尺用紙を設定する
- 4 長尺印刷を行う

もくじ

1 概要

1.1	はじめに.....	1-2
1.2	長尺印刷とは	1-3
1.3	印刷できる長尺用紙サイズ.....	1-4
1.4	長尺オプション設定	1-5

2 長尺トレイユニットの取付け／長尺用紙のセット

2.1	概要.....	2-2
2.2	大容量給紙ユニット LU-202XLm に長尺用紙をセットする	2-4
	概要.....	2-4
	手順.....	2-4
2.3	大容量給紙ユニット LU-208XL に長尺用紙をセットする	2-8
	概要.....	2-8
	手順.....	2-8
2.4	マルチ手差し給紙ユニット MB-508 / マルチ手差し給紙ユニット MB-509 に長尺給紙トレイユニット MK-760 を取付ける	2-12
	概要.....	2-12
	手順.....	2-12
2.5	マルチ手差し給紙ユニット MB-510 / マルチ手差し給紙ユニット MB-511 に長尺給紙トレイユニット MK-760 を取付ける	2-15
	概要.....	2-15
	手順.....	2-15
2.6	排紙トレイ OT-511 に長尺排紙トレイユニット MK-761 を取付ける	2-18
	概要.....	2-18
	手順.....	2-18
2.7	フィニッシャー FS-532 / 排紙トレイ OT-512 に 長尺排紙トレイユニット MK-761 を取付ける	2-19
	概要.....	2-19
	手順.....	2-19
2.8	ペーパーフィーダーユニット PF-812 に長尺用紙をセットする.....	2-22
	概要.....	2-22
	手順.....	2-22
2.9	中継搬送ユニット RU-518m / トリマーユニット TU-510 に 長尺排紙トレイユニット MK-761 を取付ける	2-26
	概要.....	2-26
	手順.....	2-26
2.10	排紙トレイ OT-512 に長尺排紙トレイユニット MK-761 を取付ける	2-27
	概要.....	2-27
2.11	長尺給紙トレイユニット MK-760 に長尺用紙をセットする	2-28
	概要.....	2-28
	手順.....	2-28
2.12	長尺給紙トレイユニット MK-760 / 長尺排紙トレイユニット MK-761 を取りはずす	2-29
	概要.....	2-29

3 長尺用紙を設定する

概要.....	3-2
手順.....	3-2

4 長尺印刷を行う

概要.....	4-2
手順.....	4-2





概要

1 概要

1.1 はじめに

本冊では、長尺用紙の印刷方法や必要な設定について説明しています。

- 対応モデル

- AccurioPress C14000 / AccurioPress C12000（以下、C14000）
- AccurioPress C4080 / AccurioPress C4070（以下、C4080）
- AccurioPress C7100 / AccurioPress C7090（以下、C7100）
- AccurioPress C14010 / AccurioPress C14010S / AccurioPress C12010 / AccurioPress C12010S / AccurioPress C10500 / AccurioPress C10500S（以下、C14010）

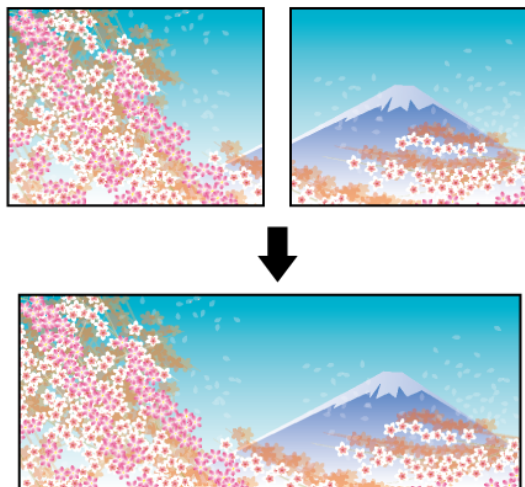


参照

- 本機の仕様や各種設定について詳しくは、「オペレーションクイックガイド No.01 基本操作」または HTML ユーザーズガイドをごらんください。

1.2 長尺印刷とは

本機に長尺用のユニットオプションを取付けると、長尺用紙に印刷できます。



こんな場合に長尺印刷を使用します。

- 横断幕やのぼりなどを印刷したいとき（最大 1,300 mm / 51.18" まで片面印刷できます）
- 吊り広告などを印刷したいとき^{*1*2}

*1：C4080 ご使用時は、最大 864 mm / 34.02" まで両面印刷できます。

*2：C14010 / C14000 / C7100 ご使用時は、最大 900 mm / 35.43" まで両面印刷できます。



参考

- C4080 ご使用時、864 mm / 34.02" よりも長い用紙の場合は、上向き（フェイスアップ）で排紙されます。
- C14010 / C14000 / C7100 ご使用時、900 mm / 35.43" よりも長い用紙の場合は、上向き（フェイスアップ）で排紙されます。
- 印刷できる解像度は、600 dpi または 1,200 dpi です。



参照

- 各オプションの給排紙枚数について詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

1.3 印刷できる長尺用紙サイズ

オプション名	用紙サイズ
■ 長尺給紙トレイユニット MK-760	タテ 100 mm ～ 330.2 mm、ヨコ 487.8 mm ～ 1,300 mm / タテ 3.94" ～ 13"、ヨコ 19.2" ～ 51.18"
■ 長尺排紙トレイユニット MK-761	※ 用紙幅（タテ）が 279 mm / 10.98" 未満の長尺用紙は、用紙の種類や環境条件によっては、正しく印刷できない場合があります。
■ 大容量給紙ユニット LU-202XLm ■ 大容量給紙ユニット LU-208XL	タテ 250 mm ～ 330.2 mm、ヨコ 487.8 mm ～ 762 mm / タテ 9.84" ～ 13"、ヨコ 19.2" ～ 30"
ペーパーフィーダーユニット PF-812	タテ 210 mm ～ 330.2 mm、ヨコ 210 mm ～ 900 mm / タテ 8.27" ～ 13"、ヨコ 8.27" ～ 35.43"

→ 参照

- 各オプションの仕様について詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

1.4 長尺オプション設定

長尺印刷をするには、本機に以下のように長尺用のユニットオプションを装着してください。

● C4080

種類	名称	接続先
給紙系オプション	長尺給紙トレイユニット MK-760	マルチ手差し給紙ユニット MB-508 / マルチ手差し給紙ユニット MB-509
	大容量給紙ユニット LU-202XLm	本体
排紙系オプション	長尺排紙トレイユニット MK-761	排紙トレイ OT-511
		中継搬送ユニット RU-518m / トリマーユニット TU-510
		フィニッシャー FS-532 / 排紙トレイ OT-512

● C14010 / C14000

種類	名称	接続先
給紙系オプション	長尺給紙トレイユニット MK-760	マルチ手差し給紙ユニット MB-511
	ペーパーフィーダーユニット PF-812	本体
排紙系オプション	長尺排紙トレイユニット MK-761	排紙トレイ OT-512
		中継搬送ユニット RU-518m / トリマーユニット TU-510

● C7100

種類	名称	接続先
給紙系オプション	長尺給紙トレイユニット MK-760	マルチ手差し給紙ユニット MB-510 / マルチ手差し給紙ユニット MB-511
	大容量給紙ユニット LU-208XL	本体
	ペーパーフィーダーユニット PF-812	本体
排紙系オプション	長尺排紙トレイユニット MK-761	排紙トレイ OT-511
		中継搬送ユニット RU-518m / トリマーユニット TU-510
		フィニッシャー FS-532 / 排紙トレイ OT-512

2

長尺トレイユニットの取付け／
長尺用紙のセット

2 長尺トレイユニットの取付け／長尺用紙のセット

2.1 概要

長尺トレイユニット（給紙／排紙）の取付けおよび長尺用紙のセットについて説明します。

お使いのモデルによって、使用するオプションや手順が異なります。

以下の表を参照し、該当する項目をご確認ください。

✓：対応 ×：非対応

項目	C14010 / C14000	C4080	C7100
2.2 大容量給紙ユニット LU-202XLm に長尺用紙をセットする	×	✓	×
2.3 大容量給紙ユニット LU-208XL に長尺用紙をセットする	×	×	✓
2.4 マルチ手差し給紙ユニット MB-508 / マルチ手差し給紙ユニット MB-509 に長尺給紙トレイユニット MK-760 を取付ける	×	✓	×
2.5 マルチ手差し給紙ユニット MB-510 / マルチ手差し給紙ユニット MB-511 に長尺給紙トレイユニット MK-760 を取付ける	✓	×	✓
2.6 排紙トレイ OT-511 に長尺排紙トレイユニット MK-761 を取付ける	×	✓	✓
2.7 フィニッシャー FS-532 / 排紙トレイ OT-512 に長尺排紙トレイユニット MK-761 を取付ける	×	✓	✓
2.8 ペーパーフィーダーユニット PF-812 に長尺用紙をセットする	✓	×	✓
2.9 中継搬送ユニット RU-518m / トリマーユニット TU-510 に長尺排紙トレイユニット MK-761 を取付ける	✓	✓	✓
2.10 排紙トレイ OT-512 に長尺排紙トレイユニット MK-761 を取付ける	✓	×	×
2.11 長尺給紙トレイユニット MK-760 に長尺用紙をセットする	✓	✓	✓
2.12 長尺給紙トレイユニット MK-760 / 長尺排紙トレイユニット MK-761 を取りはずす	✓	✓	✓



重要

- 用紙をセットする前に、本体の電源を ON にしてください。電源の入れ方について詳しくは、「オペレーションクイックガイド No.01 基本操作」または HTML ユーザーズガイドをごらんください。



参考

- トレイへの用紙セット手順は動画でも確認できます。

[用紙セット手順](#)



**参照**

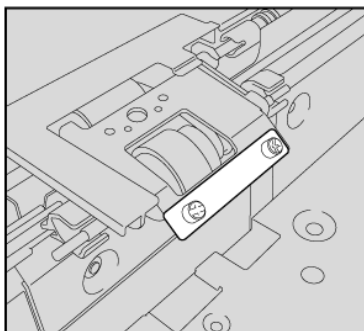
- 用紙設定について詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

2.2 大容量給紙ユニット LU-202XLm に長尺用紙をセットする

概要

大容量給紙ユニット LU-202XLm に長尺用紙をセットします。

用紙の種類やサイズ、坪量によって給紙不良が発生するときは、下図のように付属のおもりをピックアップローラー部に取付けることで給紙性能が改善できる場合があります。おもりの枚数で調整してください。大容量給紙ユニット LU-202XLm に長さ 539 mm / 21.22" までの長尺用紙をセットする場合は、あらかじめおもりを 2 枚取付け、その後おもりの枚数で調整してください。



手順

1 上扉（左）、上扉（右）を開きます。

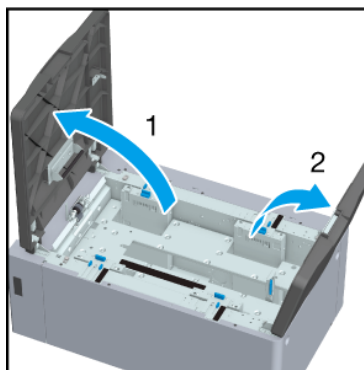
トレイ底板が下降します。

- ✓ 同じサイズの下紙をセットするときは、手順 4 に進みます。
- ✓ 違うサイズの用紙をセットするときは、手順 2 に進みます。



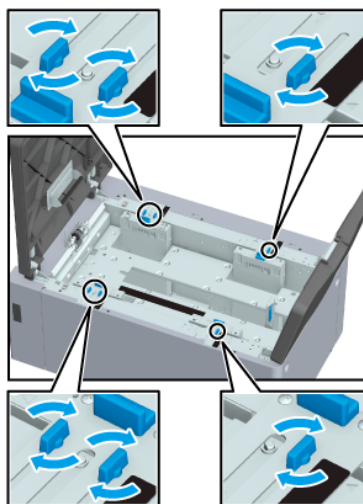
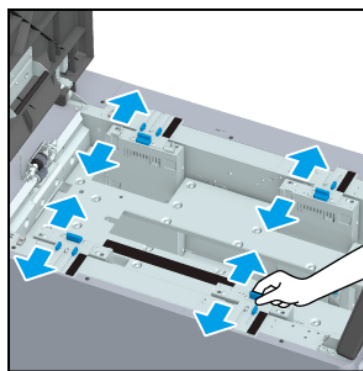
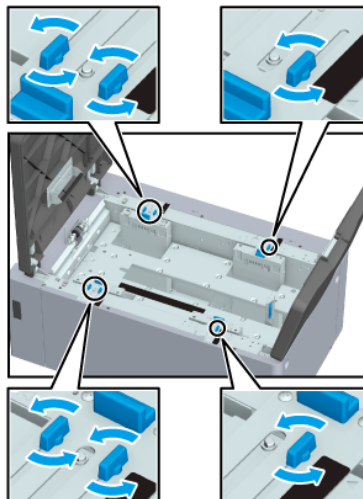
重要

- 本体の電源が入っていないと、トレイ底板は下降しません。



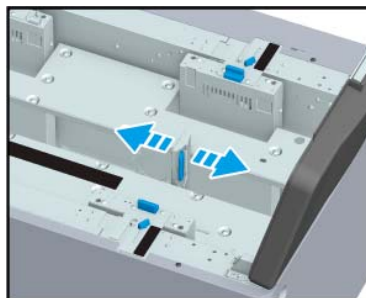
2 側面ガイド（左）と側面ガイド（右）の位置を調整します。

- ✓ 側面ガイド（左）の側面ガイドツマミ（4箇所）と、側面ガイド（右）の側面ガイドツマミ（2箇所）を、反時計方向に回してゆるめます。
- ✓ 側面ガイド（左）と側面ガイド（右）をそれぞれガイド板上部のサイズ指標に合わせて動かします。
- ✓ 側面ガイド（左）の側面ガイドツマミ（4箇所）と、側面ガイド（右）の側面ガイドツマミ（2箇所）を、時計方向に回して固定します。
- ✓ 側面ガイド（左）と側面ガイド（右）の位置がずれないように調整してください。

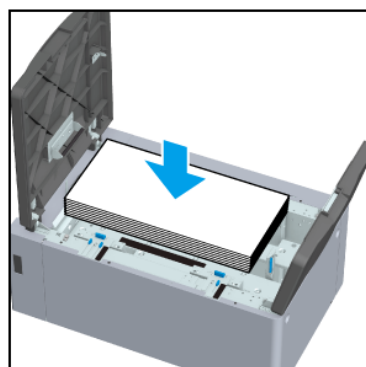


3 後端ガイドの位置を調整します。

- ✓ 後端ガイドロック解除レバーを押しながら、後端ガイドをトレイ底板のサイズ指標に合わせて動かします。



4 印刷面を上にして、用紙をセットします。

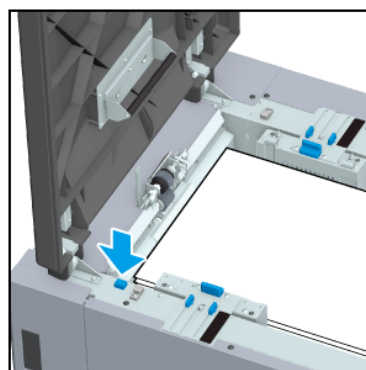


5 トレイ底板下降ボタンを押します。



重要


- 本体の電源が入っていないと、トレイ底板下降ボタンを押しても動きません。
- セットできる長尺用紙の枚数は普通紙で 1,000 枚、塗工紙で 500 枚 (128 g/m² / 34 lb Bond) です。

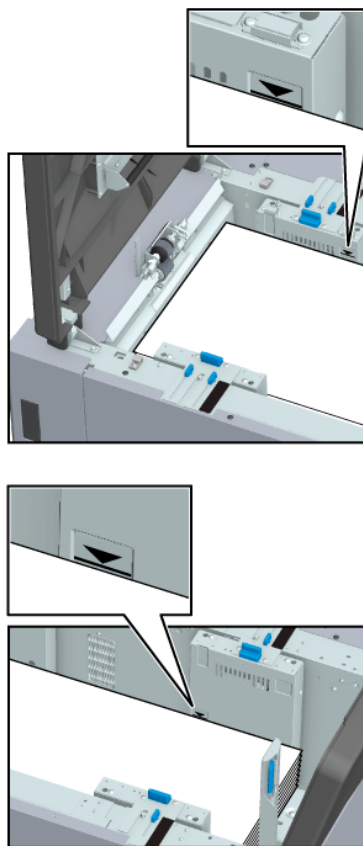


6 続けて用紙をセットします。



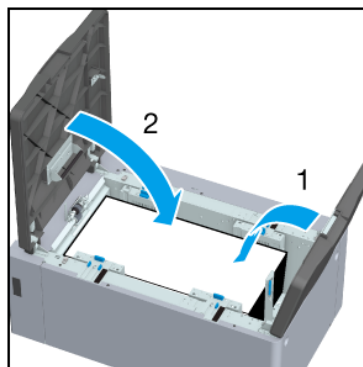
重要

- 側面ガイド（左）に表示されている紙上限ラベルのラインを超えないように、用紙をセットしてください。
- 後端ガイドがセットされている用紙に合っていることを確認してください。後端ガイドと用紙の間に隙間があったり、狭くなりすぎたりすると、紙づまりや故障の原因になります。
- セットした枚数が多すぎる場合、上扉（右）、上扉（左）を閉じても、残量表示は「」のままとなります。セットする長尺用紙の量を適宜減らしてください。



7 上扉（右）、上扉（左）を閉じます。

用紙残量の表示は「」から「」に変わります。

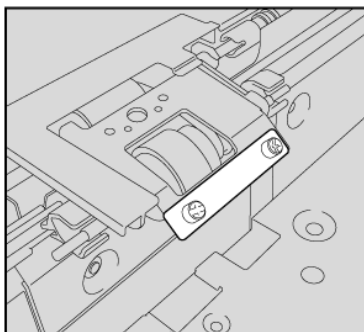


2.3 大容量給紙ユニット LU-208XL に長尺用紙をセットする

概要

大容量給紙ユニット LU-208XL に長尺用紙をセットします。

用紙の種類やサイズ、坪量によって給紙不良が発生するときは、下図のように付属のおもりをピックアップローラー部に取付けることで給紙性能が改善できる場合があります。おもりの枚数で調整してください。大容量給紙ユニット LU-208XL に 257 g/m² / 69 lb Bond 以上かつ長さ 539 mm / 21.22" までの長尺用紙をセットする場合は、あらかじめおもり（大）を 1 枚取付け、その後おもりの枚数で調整してください。



手順

- 1 上扉（左）、上扉（右）を開きます。

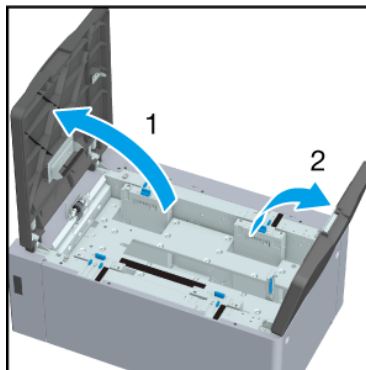
トレイ底板が下降します。

- ✓ 同じサイズの下紙をセットするときは、手順 4 に進みます。
- ✓ 違うサイズの下紙をセットするときは、手順 2 に進みます。



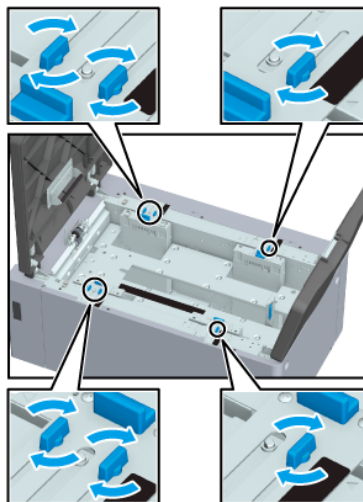
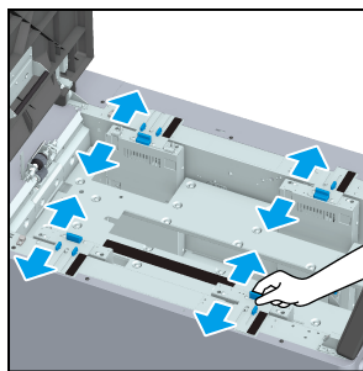
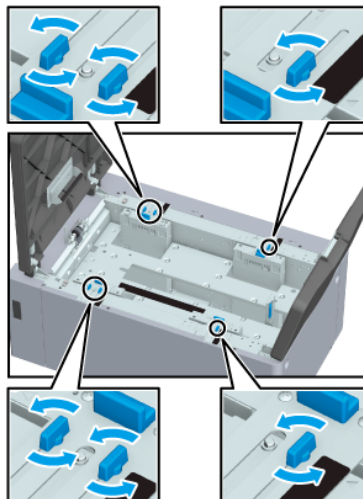
重要

- 本体の電源が入っていないと、トレイ底板は下降しません。



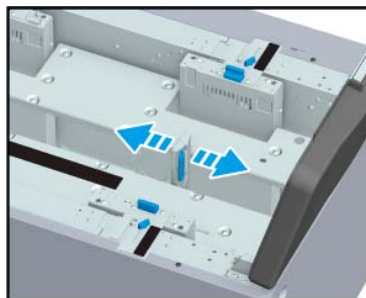
2 側面ガイド（左）と側面ガイド（右）の位置を調整します。

- ✓ 側面ガイド（左）の側面ガイドツマミ（4箇所）と、側面ガイド（右）の側面ガイドツマミ（2箇所）を、反時計方向に回してゆるめます。
- ✓ 側面ガイド（左）と側面ガイド（右）をそれぞれガイド板上部のサイズ指標に合わせて動かします。
- ✓ 側面ガイド（左）の側面ガイドツマミ（4箇所）と、側面ガイド（右）の側面ガイドツマミ（2箇所）を、時計方向に回して固定します。
- ✓ 側面ガイド（左）と側面ガイド（右）の位置がずれないように調整してください。

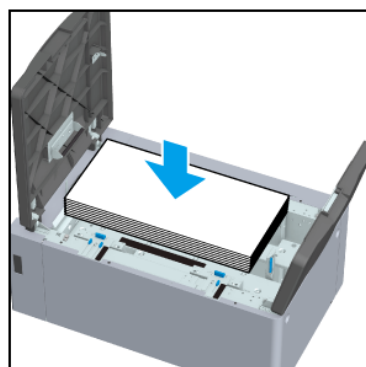


3 後端ガイドの位置を調整します。

- ✓ 後端ガイドロック解除レバーを押しながら、後端ガイドをトレイ底板のサイズ指標に合わせて動かします。



4 印刷面を上にして、用紙をセットします。

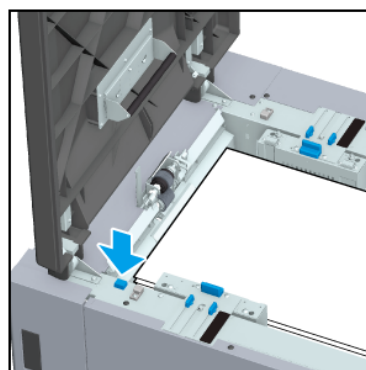


5 トレイ底板下降ボタンを押します。



重要


- 本体の電源が入っていないと、トレイ底板下降ボタンを押しても動きません。
- セットできる長尺用紙の枚数は普通紙で 1,000 枚、塗工紙で 500 枚 (128 g/m² / 34 lb Bond) です。

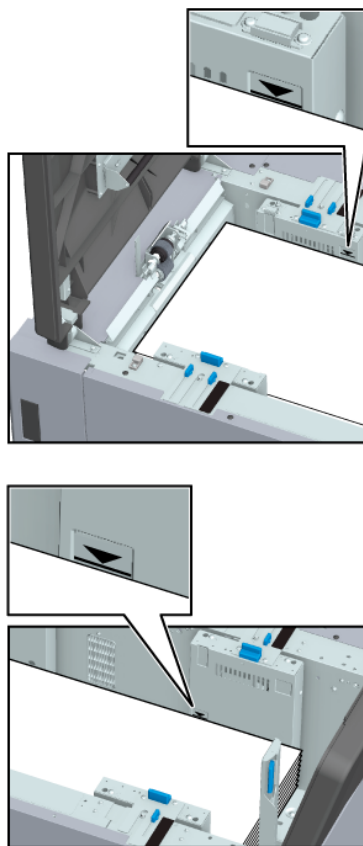


6 続けて用紙をセットします。



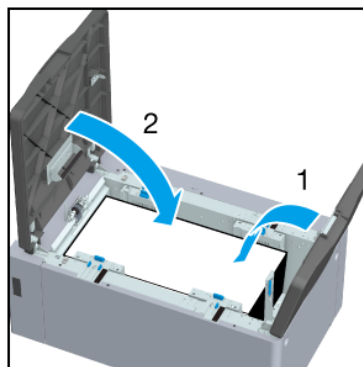
重要

- 側面ガイド（左）に表示されている紙上限ラベルのラインを超えないように、用紙をセットしてください。
- 後端ガイドがセットされている用紙に合っていることを確認してください。後端ガイドと用紙の間に隙間があったり、狭くなりすぎたりすると、紙づまりや故障の原因になります。
- セットした枚数が多すぎる場合、上扉（右）、上扉（左）を閉じて、残量表示は「」のままとなります。セットする長尺用紙の量を適宜減らしてください。



7 上扉（右）、上扉（左）を閉じます。

用紙残量の表示は「」から「」に変わります。



2.4 マルチ手差し給紙ユニット MB-508 / マルチ手差し給紙ユニット MB-509 に長尺給紙トレイユニット MK-760 を取付ける

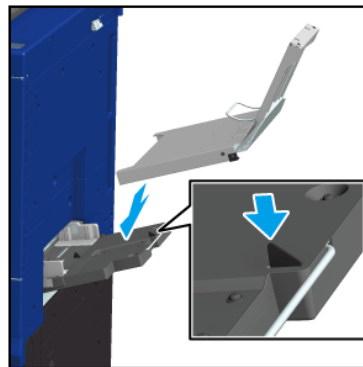
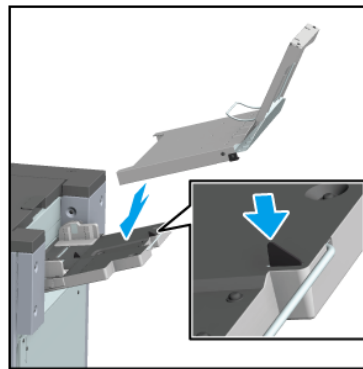
概要

マルチ手差し給紙ユニット MB-508 / マルチ手差し給紙ユニット MB-509 に長尺給紙トレイユニット MK-760 を取付けます。

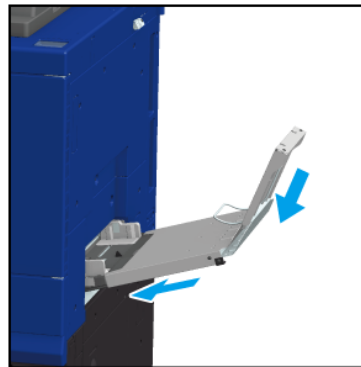
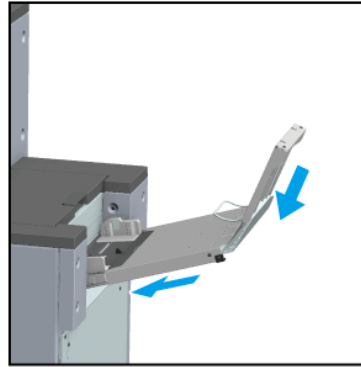
長尺用紙がセットできるようになります。

手順

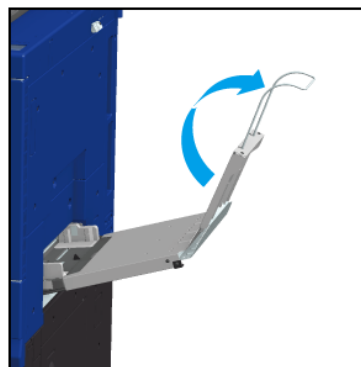
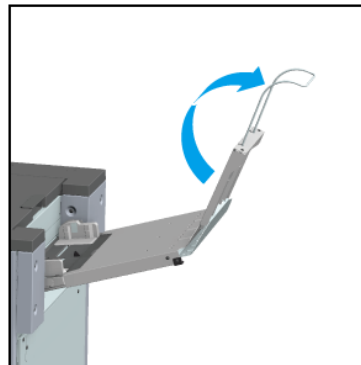
- 1 マルチ手差し給紙ユニット MB-508 / マルチ手差し給紙ユニット MB-509 の用紙検知センサーを押し下げるように、少し右上から長尺給紙トレイユニット MK-760 を取付けます。



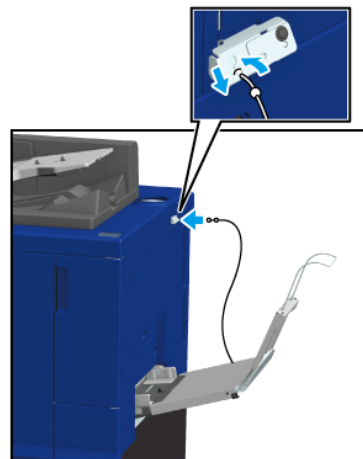
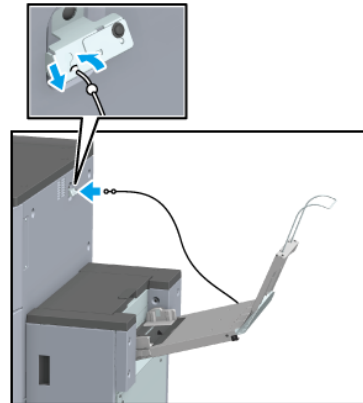
- 2 取付けた長尺給紙トレイユニット MK-760 を本機側へ押し込みます。



- 3 エクステンションガイドを伸ばします。



- 4 ワイヤロープの先端（ボール金具）を本体金具へ引っ掛けます。
- ✓ マルチ手差し給紙ユニット MB-508 の場合は、ペーパーフィーダーユニット PF-707m の金具へ引っ掛けます。



2.5 マルチ手差し給紙ユニット MB-510 / マルチ手差し給紙ユニット MB-511 に長尺給紙トレイユニット MK-760 を取付ける

概要

マルチ手差し給紙ユニット MB-510 / マルチ手差し給紙ユニット MB-511 に長尺給紙トレイユニット MK-760 を取付けます。

長尺用紙がセットできるようになります。

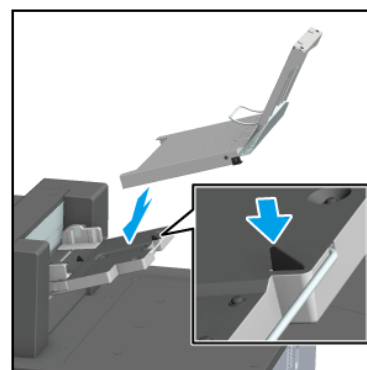
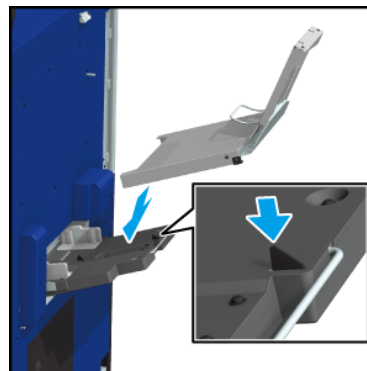


参考

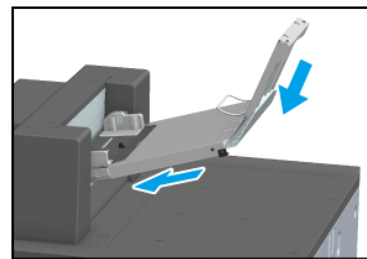
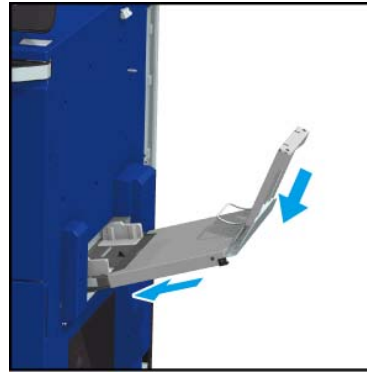
- C14010 / C14000 ではマルチ手差し給紙ユニット MB-511 を使用します。
- C7100 ではマルチ手差し給紙ユニット MB-510 またはマルチ手差し給紙ユニット MB-511 を使用します。

手順

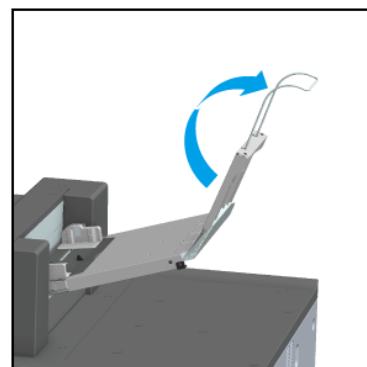
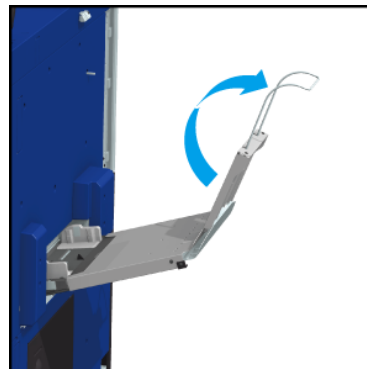
- 1 マルチ手差し給紙ユニット MB-510 / マルチ手差し給紙ユニット MB-511 の用紙検知センサーを押し下げるように、少し右上から長尺給紙トレイユニット MK-760 を取付けます。



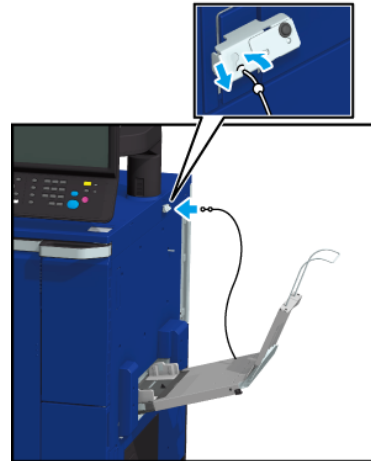
- 2 取付けた長尺給紙トレイユニット MK-760 を本機側へ押し込みます。



- 3 エクステンションガイドを伸ばします。



- 4 ワイヤロープの先端（ボール金具）を本体金具へ引っ掛けます。
- ✓ マルチ手差し給紙ユニット MB-511 の場合は、ワイヤロープの取付けは不要です。



2.6 排紙トレイ OT-511 に長尺排紙トレイユニット MK-761 を取付ける

概要

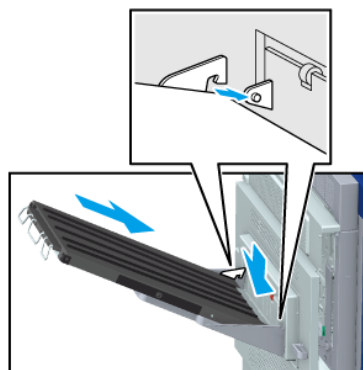
排紙トレイ OT-511 に長尺排紙トレイユニット MK-761 を取付けます。

長尺用紙を排紙できるようになります。

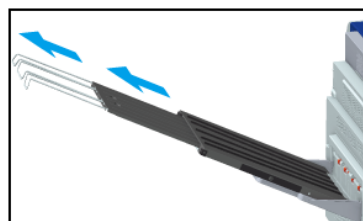
手順

→ C4080 に装着された排紙トレイ OT-511 に長尺排紙トレイユニット MK-761 を取付ける図を例にして説明しています。C7100 をご使用時も同様の手順でセットしてください。

- 1 長尺排紙トレイユニット MK-761 を排紙トレイ OT-511 の取付け金具に合わせて取付けます。



- 2 長尺排紙トレイユニット MK-761 の拡張トレイを伸ばします。



2.7 フィニッシャー FS-532 / 排紙トレイ OT-512 に 長尺排紙トレイユニット MK-761 を取付ける

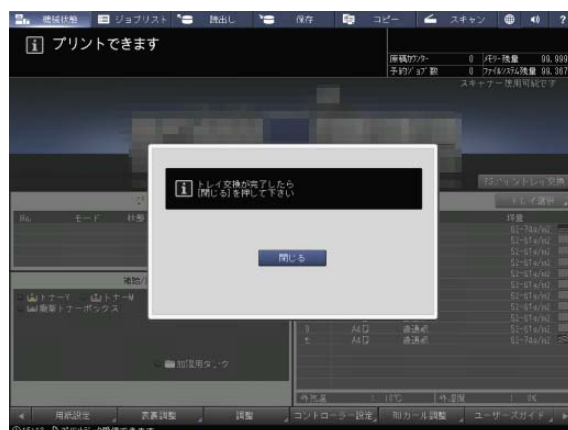
概要

フィニッシャー FS-532 / 排紙トレイ OT-512 に長尺排紙トレイユニット MK-761 を取付けます。
長尺用紙を排紙できるようになります。

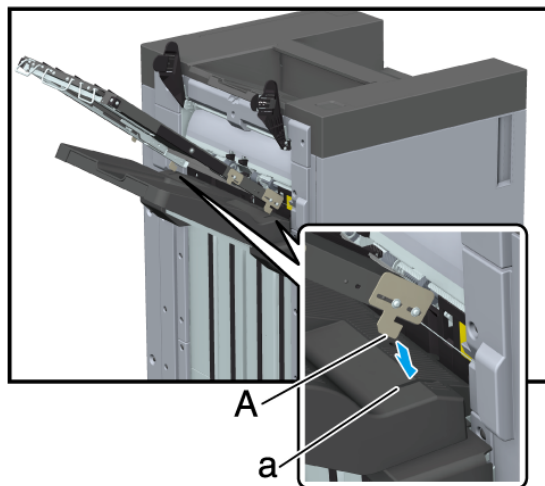
手順

➔ ここでは排紙トレイ OT-512 に長尺排紙トレイユニット MK-761 を装着する手順を説明します。

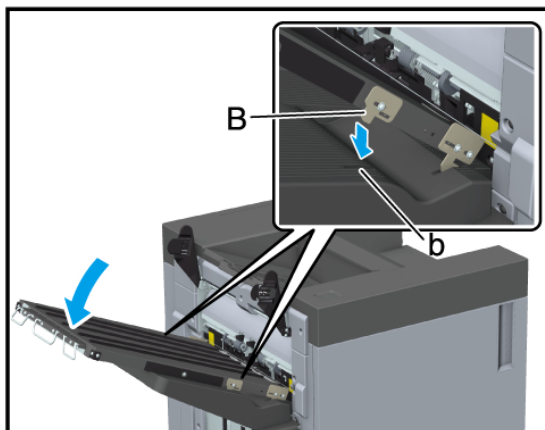
- 1 [FS メイントレイ交換] を押します。
ダイアログが表示され、メイントレイが下降（約 5 cm / 1.97"）します。



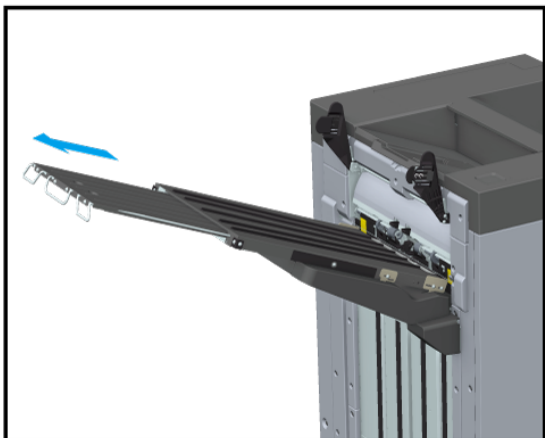
- 2 メイントレイの差込み箇所 (a) に、長尺排紙トレイユニット MK-761 の金具 (A) を挿入します。



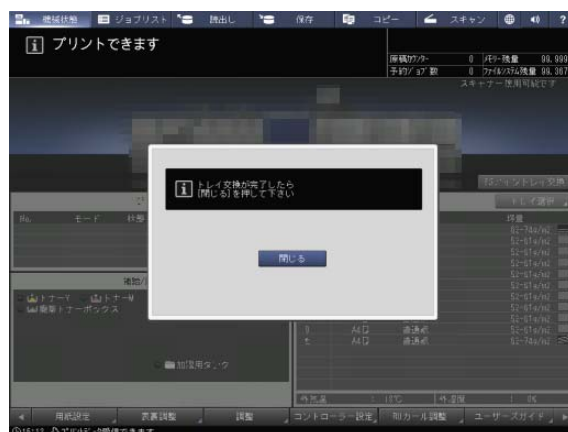
- 3 メイントレイの差込み箇所 (b) に、長尺排紙トレイユニット MK-761 の金具 (B) を手で調整しながら挿入します。



- 4 長尺排紙トレイユニット MK-761 の拡張トレイを出力用紙のサイズに合わせて伸ばします。



- 5 ダイアログの「閉じる」を押します。
メイントレイが上昇し、元の位置に戻ります。



2.8 ペーパーフィーダーユニット PF-812 に長尺用紙をセットする

概要

ペーパーフィーダーユニット PF-812 に長尺用紙をセットします。

手順

→ C14000 にペーパーフィーダーユニット PF-812 が装着された図を例にして説明しています。C14010 / C7100 をご使用時も同様の手順でセットしてください。

- 1 用紙をセットするトレイを引出します。
 - ✓ 違うサイズ of 用紙をセットするときは、手順 2 に進みます。
 - ✓ 同じサイズの用紙をセットするときは、手順 5 に進みます。



重要

- 本体の電源が入っていないと、トレイを引出すことができません。
- 機械の転倒を防止するため、一度に複数のトレイを引出すことはできません。



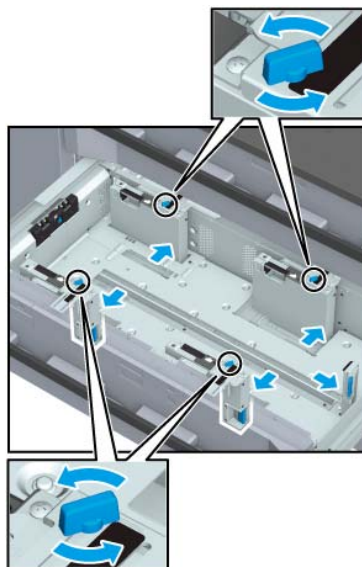
- 2 側面ガイド板（左／右）と後端ガイド板を大きく広げます。

- ✓ 側面ガイド板の側面ガイド固定ツマミ（4箇所）を、反時計方向に回してゆるめます。
- ✓ 側面ガイド板の側面ガイドロック解除レバーおよび後端ガイド板の後端ガイドロック解除レバーを押しながら、ガイドを大きく広げます。



重要

- 側面ガイド板を動かすときは、手前側の側面ガイドロック解除レバーと奥側の取手を持ってください。手前側の側面ガイド板だけで動かすと、側面ガイド板の位置ズレを起こすことがあります。

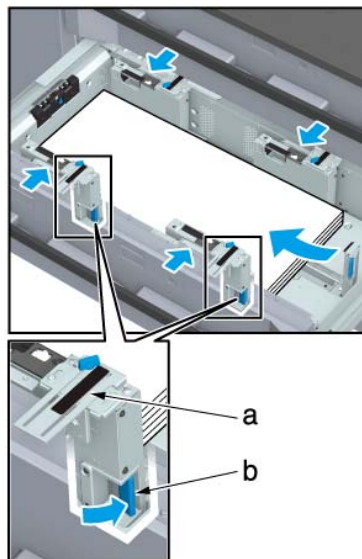


3 側面ガイド板（左／右）をセットした用紙に沿わせます。

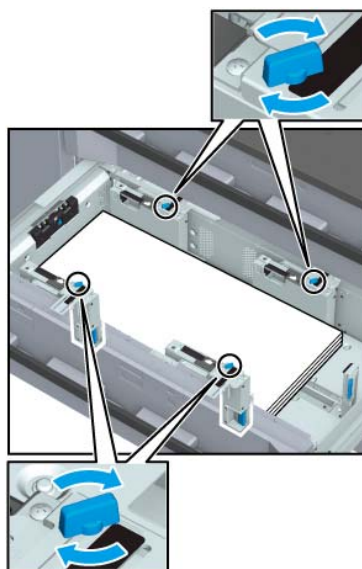
a：サイズ指標

b：側面ガイドロック解除レバー

- ✓ 100 枚ほどの用紙を、印刷面を上にしてセットします。手前側の側面ガイド板（左／右）の側面ガイドロック解除レバーを押しながら、両側面ガイド板を用紙に沿わせ、ガイド支持板上面のサイズ指標に合わせて位置を決めます。



4 側面ガイド板（左／右）の側面ガイド固定ツマミ（4箇所）を時計方向に回して固定します。



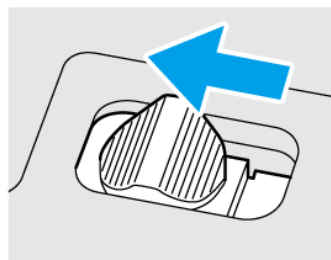
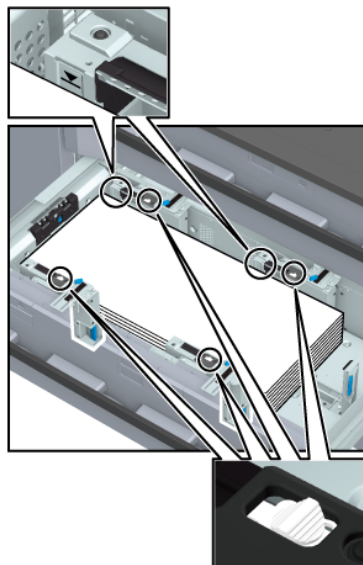
5 印刷面を上にして、用紙をセットします。

- ✓ トレイの左側に用紙を揃えるようにしてセットします。



重要

- トレイの側面ガイド板（左／右）に表示されている積載制限のラインを超えないように、用紙をセットしてください。
- 401 g/m² / 107 lb Bond 以上の用紙をセットする場合は、紙押さえ板固定レバーを奥側だけロックしてください。



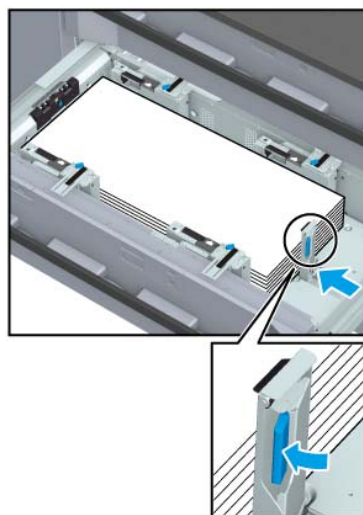
6 後端ガイド板を用紙に沿わせます。

- ✓ 後端ガイド板の後端ガイドロック解除レバーを押しながら、用紙に突当てます。





重要

- 後端ガイド板は、確実に用紙に突当ててください。後端ガイド板と用紙との間に隙間があると、機械が正確なサイズを検知できず、給送装置の故障の原因になります。



7 トレイを奥まで確実に押込みます。

用紙残量の表示は「」から「」に変わります。



重要

- トレイは静かに戻してください。トレイや紙の重さなどで、機械に思わぬ衝撃が加わり、故障の原因になることがあります。
-

2.9 中継搬送ユニット RU-518m / トリマーユニット TU-510 に長尺排紙トレイユニット MK-761 を取付ける

概要

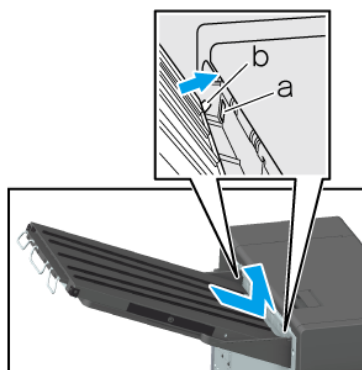
中継搬送ユニット RU-518m / トリマーユニット TU-510 に長尺排紙トレイユニット MK-761 を取付けます。

長尺用紙を排紙できるようになります。

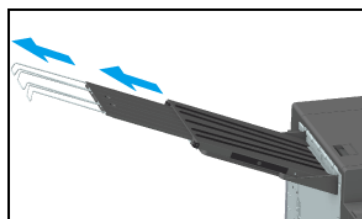
手順

→ ここでは、中継搬送ユニット RU-518m に長尺排紙トレイユニット MK-761 を装着する手順を説明します。

- 1 サブトレイの差込み箇所 (a) に、長尺排紙トレイユニット MK-761 の金具 (b) を挿入します。



- 2 長尺排紙トレイユニット MK-761 の拡張トレイを伸ばします。



2.10 排紙トレイ OT-512 に長尺排紙トレイユニット MK-761 を取付ける

概要

排紙トレイ OT-512 に長尺排紙トレイユニット MK-761 を取付けます。
長尺用紙を排紙できるようになります。



- 取付け方法について詳しくは、2-19 ページをごらんください。

2.11 長尺給紙トレイユニット MK-760 に長尺用紙をセットする

概要

長尺用紙をセットします。



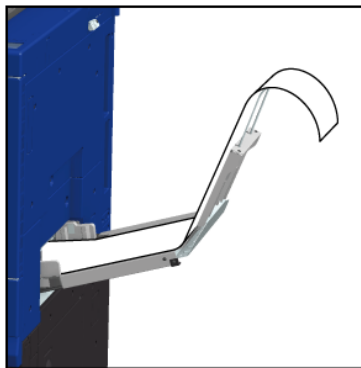
参照

- 使用できる長尺用紙サイズについて詳しくは、1-4 ページをごらんください。

手順

- マルチ手差し給紙ユニット MB-509 に長尺給紙トレイユニット MK-760 を取付けた図を例にして説明しています。マルチ手差し給紙ユニット MB-508 / マルチ手差し給紙ユニット MB-510 / マルチ手差し給紙ユニット MB-511 使用時も同様の手順でセットしてください。

- 1 長尺給紙トレイユニット MK-760 に、印刷面を上にして長尺用紙をセットします。



- 2 手差しトレイの側面ガイド板を長尺用紙に沿わせます。



重要

- 用紙同士の貼付きを防ぐため、用紙束から用紙を 1 枚ずつはがしてから、必要な枚数をセットしてください。また、用紙をセットしたまま長時間経過した場合は、印刷前に 1 枚ずつはがして再セットしてください。
- 用紙は、トレイの左方向に突当てるようにセットしてください。突当てが不十分だと用紙の曲がりや給紙不良を起こし、紙づまりの原因になります。

2.12 長尺給紙トレイユニット MK-760 / 長尺排紙トレイユニット MK-761 を取りはずす

概要

取付けられた長尺給紙トレイユニット MK-760 / 長尺排紙トレイユニット MK-761 の取りはずしは、取付けの逆の手順で行ってください。



長尺用紙を設定する

3 長尺用紙を設定する

概要

ここでは、本機のタッチパネルで長尺用紙の用紙設定を行う手順を説明します。

手順

- 1 タッチパネルで「機械状態」画面の「用紙設定」を押します。



- 2 「用紙設定」画面で長尺用紙をセットしたトレイを選択し、「設定変更」を押します。



3 [用紙種類] を設定します。

- ✓ C4080 ご使用時、塗工紙は [坪量] を 81 g/m^2 / 22 lb Bond 以上に設定すると選択できます。
- ✓ 長尺印刷で給紙できる塗工紙は $128 \text{ g/m}^2 \sim 300 \text{ g/m}^2$ / 34 lb Bond $\sim 81 \text{ lb Bond}$ です。



4 [用紙サイズ] を押します。

5 [不定形サイズ] を選択し、用紙サイズ (ここでは、タテ 330.2 mm × ヨコ 1,200.0 mm / タテ 13.0" × ヨコ 47.24") を設定します。

- ✓ [(1)] (通紙交差方向) または [(2)] (通紙方向) を選択し、画面のテンキーまたは操作パネルのテンキーで数値を入力します。
- ✓ [▲] / [▼] でも数値を変更できます。



6 [坪量] を設定します。

- ✓ 長尺用紙坪量: $128 \text{ g/m}^2 \sim 300 \text{ g/m}^2$ / 34 lb Bond $\sim 81 \text{ lb Bond}$



7 その他の項目についても、必要に応じて設定し、[OK] を押します。

8 [閉じる] を押して、[機械状態] 画面に戻ります。



長尺印刷を行う

4 長尺印刷を行う

概要

ここでは、PS Plug-in ドライバーで長尺用紙（タテ 330.2 mm × ヨコ 1,200.0 mm / タテ 13.0" × ヨコ 47.24"）に印刷する手順を説明します。

想定環境は、OS : Windows10、アプリケーション : Adobe Acrobat Reader DC です。

- 事前準備
 - コンピューターに PS Plug-in ドライバーをインストールします。
 - 本機にコニカミノルタ製のイメージコントローラーを装着します。



重要

- お使いの環境およびアプリケーションのバージョンなどによって、実際の表示と異なることがあります。



参考

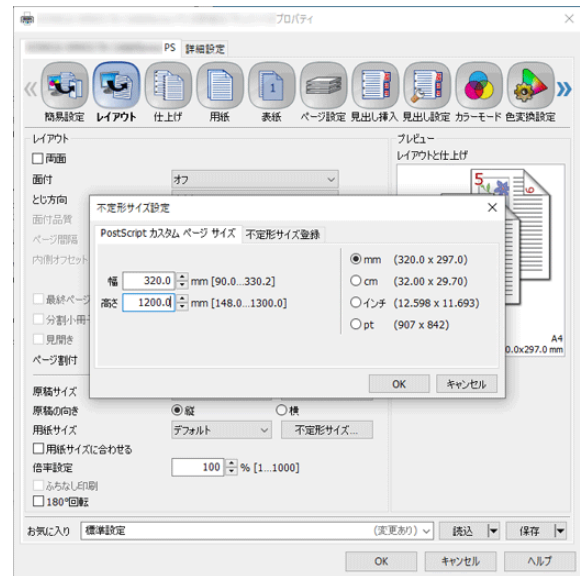
- プリンタードライバーで設定をするときは、各項目タブに前回の設定が残っていないかを確認してください。設定が残っている場合は、すべてクリアしてください。

手順

- 1 アプリケーションで原稿を開き、[ファイル] メニューから [印刷] をクリックします。

- 2 印刷するプリンターを選択し、[プロパティ] をクリックします。

- 3 「レイアウト」タブを選択し、以下の項目を設定します。



項目	設定値
「両面」	チェックをはずす
「原稿サイズ」	「不定形サイズ...」を選択し、「幅」(320.2 mm / 13")と「高さ」(1,200.0 mm / 47.24")を設定する
「用紙サイズ」	

- 4 「仕上げ」タブを選択し、「排紙モード」の「フェイスアップ」にチェックを入れます。



5 [用紙] タブを選択し、[トレイ / 用紙情報取得] をクリックします。

- ✓ トレイ / 用紙情報が取得できると、「✓」が表示されます。
- ✓ トレイ / 用紙情報を取得できなかったときは、「✗」が表示されます。オプションの給紙トレイなどが正しく装着されているか、確認してください。



6 [給紙トレイ] で [手差しトレイ] を選択して、[OK] をクリックします。



7 [印刷] 画面で印刷したい [部数] を入力し、[印刷] をクリックします。

- ✓ 排紙トレイ OT-511、中継搬送ユニット RU-518m またはトリマーユニット TU-510 に長尺排紙トレイユニット MK-761 を装着している場合は、用紙サイズに関わらず、サブトレイへの排紙 10 枚ごとに [サブトレイから用紙を取り除いて [OK] を押して下さい] が表示され、印刷を停止します。サブトレイから用紙を取除き、画面の [OK] を押してから、操作パネルのスタートを押して印刷を再開します。



重要

- 長尺印刷が完了したら、取付けた長尺ユニットオプションを取りはずしてください。取りはずしは、取付けの逆の手順で行ってください。